

【新しい学びプロジェクト】ジグソー法を用いた協調学習授業 授業案

学校名： 南山田小学校

授業者： 恒任 珠美

教材作成者： 恒任 珠美

授業日時	平成 23 年 9 月 8 日	教科名	国語科
学年	第 1 学年	児童・生徒数	11 名
単元（題材）	問いと答えの關係に氣をつけて 説明の文章を読む。 (だれがたべたのでしょうか) 教育出版 1 年（上）	本時／全時数	2 / 5

<p>授業のねらい</p> <p>写真と文章を関連づけることにより、問題事象を正確に把握させ問いに出合わせる。問いに呼応した答えを、文章や写真を手掛かりに読みとることでその表現方法の基礎を培う。</p>
<p>授業の柱となる課題（ジグソー活動の課題）</p> <p>食べたあとを見ると何がわかるのかを話し合みましょう。</p>
<p>課題に対して出してほしい答え（課題について子どもたちに語れてほしいストーリー）</p> <p>穴のあいたクルミの殻や芯だけになった松ぼっくり、ちぎれた木の葉など食べたあとをよく見ると、どんな動物が暮らしているのかがわかる。</p>
<p>各エキスパート（答えを出すための部品）</p> <p>&lt;各エキスパートの資料内容・課題・つかんでほしいキーワードなどを書いてください&gt;</p>
<p>【エキスパートA】（芯だけになった松ぼっくりとリス）</p> <p>本文P103～P104（誰が松ぼっくりを食べたのか）を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しんだけになった まつぼっくりが、おちています。⇒写真 だれが、まつぼっくりを たべたのでしょうか。（お尋ねの文）</li> <li>・りすが、まつぼっくりを たべたのです。（答えの文）</li> </ul> <p>【エキスパートB】（ちぎれた木の葉とむささび）</p> <p>本文P105～P106（誰が木の葉を食べたのか）を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちぎれた 木のはが、おちています。⇒写真 だれが、木のはを たべたのでしょうか。（お尋ねの文）</li> <li>・むささが、木のはを たべたのです。（答えの文）</li> </ul>

ジグソー活動でわかったことを踏まえて取り組ませたい発展的な課題（なしでも可）

グループ編成

I エキスパート活動

【エキスパートA】

本文P103～P104（誰が松ぼっくりを食べたのか）を読み取る。（5人）

【エキスパートB】

本文P105～P106（誰が木の葉を食べたのか）を読み取る。（5人）

II ジグソー活動

A1、A2、A3、B1、B2（5人）

A4、A5、B3、B4、B5（5人）

学習活動のデザイン（単元全体の計画）

時間	学習活動	支援等
1/5	<p>学習計画を立てる。</p> <p>本文P100～P102 穴のあいたクルミとねずみ (誰がクルミを食べたのかを読みとる)</p>	<p>○「なにがかくれているのでしょうか」の学習を想起する。</p> <p>○初めてのジグソー活動なので、学習の仕方を知る。</p> <p>○穴のあいたクルミの写真と問いの文を関連付けて問題を把握する</p> <p>○誰がクルミを食べたのか、ワークシートを使って全員で読みとる。</p>
2/5	<p>1 課題の把握 前時の学習を振り返り、学習の仕方を知る。 ・ 誰が食べたのでしょうか</p> <div data-bbox="280 757 874 925" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>食べたあとをみると、どんなことがわかるだろう？</p> </div> <p>2 資料の読み取り（エキスパート）</p> <p>【エキスパートA】 本文P103～P104（誰が松ぼっくりを食べたのか）を読み取る。</p> <p>【エキスパートB】 本文P105～P106（誰が木の葉を食べたのか）を読み取る。</p> <p>3 読みとったことの説明 自分が読みとったことを、ワークシートを使って友だちに説明する。</p> <p>児童の解答予想 A：しんだけになった まつぼっくりりすが、まつぼっくりをたべたのです B：ちぎれた木のは むささびが、木のはをたべたのです</p>	<p>○2つのグループに分かれて、ワークシートを使い、クルミの文章と同じように読みとっていくことを知る。</p> <p>○写真と文章を関連付けて問題を把握する。</p> <p>○それぞれの、読み取り箇所だけが確認できるように、エキスパートの資料として教科書の本文を切り取ったものを配付する。</p> <p>*補足説明は、省略してもよいことにする。</p>

	<p>4 シグソー活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シグソー活動でお互いの読みとりを出し合う。</li> <li>・自分が担当した文章を読み、誰がどんなふうに食べたのかを発表する。</li> <li>・みんなで読みとった『穴のあいたクルミ』と自分たちで読みとった『芯だけ残った松ぼっくり』『ちぎれた木のは』の2つをもとに</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>たべたあとをみると どんなことがわかるのか</p> </div> <p>を話し合う。</p> <p>結論の落とし所</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>食べたあとをよく見ると、どんな動物が暮らしているかがわかる。</p> </div> <p>5 クロストーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのシグソー班でまとめた意見について発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ シグソー活動に入る前に、再度学習課題を確認する。</li> <li>○ ここでも、ワークシートを用意して、答えをまとめやすくする。</li> </ul>
<p>3/5</p>	<p>1 だれがたべたのでしょうかの全文をみんなで読んでお尋ねの文と答えの文をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お尋ねの文</li> <li>・ 答えの文</li> <li>・ 補足説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ お尋ねの文と答えの文が呼応していることつかませる。</li> </ul>
<p>4/5 5/5</p>	<p>1 お尋ねの文と問いの呼応した、簡単な説明文を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵本や図鑑を使って調べる。</li> </ul>	

児童・学級の実態

1学期に「なにが かかれていますのしょう」の説明文に出合うという形で学習した子どもたちであり、入学後2つ目の説明文教材である。

また、「お尋ねの文」「答えの文」という表現も学習したばかりである。

さらに、シグソー活動での学習は初めてである。また、1年生の2学期という時期であり、自分の考えを友だちにわかるように伝えるということや、自分が知らない文章について友だちの考えを聞きとるといったことが、まだ難しい児童も多い。そこで、まず、全員で、学習の仕方・ワークシートの書き方について学習した後に【エキスパートA・B】の2つにわかれて学習を進める。こうすることで、自分が読みとったことを友だちに発表し、友だちが読みとったこと1つについて聞くという活動に取り組みたい。